



非常事態に備える

自分ができること、
地域ができること、
公的機関ができること。

主な内容

- 非常事態に備える 2
- 行政改革の実施状況と行政評価の結果 6
- 市敬老会 7

避難施設へ安全に逃げる

■拠点避難所

食料品や生活用品を備蓄しており、避難者の一時的な避難生活が可能

- ①野々市小学校 (本町5-3-1 ☎248-0084)
本町4丁目・5丁目・6丁目、白山町、三納、位川、太平寺、堀内、田尻町、郷町、蓮花寺町、柳町、徳用町
 - ②御園小学校 (稲荷4-128 ☎248-3201)
稲荷、三日市町、二日市1丁目、二日市町、長池、押越、野代、御経塚
 - ③菅原小学校 (菅原町20-1 ☎246-6066)
本町2丁目・3丁目、高橋町、扇が丘、住吉町、菅原町、矢作
 - ④富陽小学校 (中林5-70 ☎246-4380)
上林、中林、末松、藤平、清金、下林、新庄、栗田、藤平田
 - ⑤館野小学校 (押野3-71 ☎248-0622)
本町1丁目、若松町、横宮町、押野
 - ⑥野々市中学校 (三納300 ☎246-0115)
本町5丁目、扇が丘、住吉町、菅原町、白山町、三納、藤平、位川、上林、中林、末松、清金、下林、新庄、栗田、藤平田、矢作、太平寺
 - ⑦布水中学校 (押野2-100 ☎248-0039)
本町1~4丁目・6丁目、若松町、横宮町、高橋町、稲荷、堀内、田尻町、三日市町、二日市1丁目、二日市町、徳用町、郷町、蓮花寺町、柳町、長池、押野、押越、野代、御経塚
- ※拠点避難所はそれぞれ小中学校2カ所が割り当てられています。状況に応じて避難してください

■一時避難所

拠点避難所へ移動するための一時的な避難所であるが、災害の規模により、そのまま避難所として使用可能

- ⑧市民体育館 (下林3-97 ☎248-1223)
- ⑨スポーツセンター (押野2-30 ☎294-5511)
- ⑩交遊舎 (二日市1-2 ☎294-8166)
- ⑪中央公民館 (本町2-1-20 ☎248-0521)
- ⑫郷公民館 (田尻町94 ☎248-0250)
- ⑬青少年センター (住吉町17-10 ☎246-0250)
- ⑭防災コミュニティセンター (本町1-2-50 電話なし)

問い合わせ 環境安全課 ☎227-6051

災害や避難の情報を入手する

えふえむ・エヌ・ワン

災害時、市から発表する緊急情報はえふえむ・エヌ・ワン(76.3MHz)で放送します。日頃からラジオを聴く生活をしましょう。

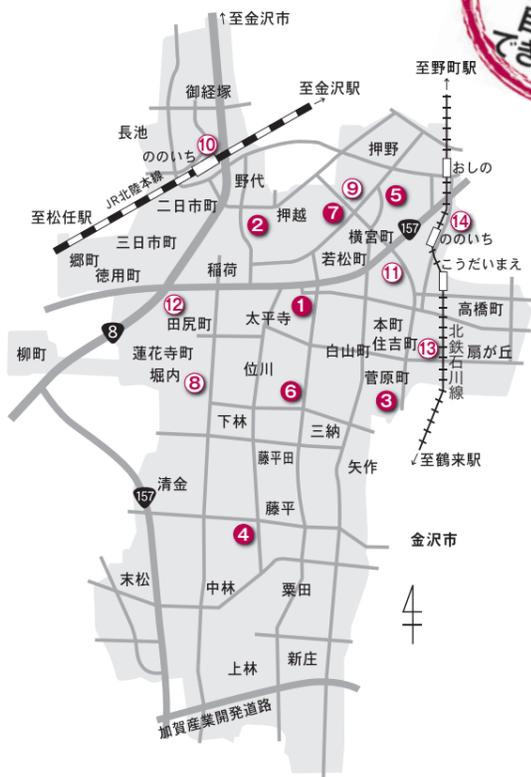


ほっとHOTメールののいち

市は防災、防犯・交通安全、生活情報を携帯電話やパソコンにメールで配信しています。現在1,300以上の登録があります。登録・申し込みは右下の二次元バーコードを読み取り、空メールを送ってください。本登録案内メールが届きますので、案内に従って配信を希望する情報を選択してください。



問い合わせ 市民協働課 ☎227-6056



被害の状況によっては、左記の避難施設に避難しなければならない場合もあります。日頃から避難施設までの道筋を点検し、危険箇所がないか自分の目で確認しましょう。各町内会では、町内で集まる一時的な避難場所を決めています。この場所も家族で確かめておきましょう。

拠点避難所の主な備蓄品

- 【食料品】 アルファ米、保存食、とん汁
- 【生活用品】 毛布、ゴミ袋、軍手、カセットコンロ、鍋、やかん、トイレトイレットペーパー、懐中電灯、携帯ラジオ
- 【その他】 簡易担架、救助用工具、非常用バケツ、発電機、投光器、組み立て式トイレ、折りたたみりヤカー、赤外線オイルヒーター

日頃からの備え

- 室内の点検** 家具の転倒防止、高所の落下物撤去、棚の中からの飛び出し防止
- 火災への対策** 消火器やバケツの用意
- 断水への対策** 飲料水の備蓄、給水容器の準備
※風呂の残り湯は、火災、断水に備えて捨てないでおきましょう
- 非常持出品の準備** 1次持出品と2次持出品があります。1次持出品は最初に避難する時に持ち出せるよう、リュックサックに入れて用意しておきましょう。2次持出品は、救援物資が届くまで3日間程度を過ごすためのものです。

主な1次持出品

貴重品(現金、預貯金通帳、権利証書、運転免許証、健康保険証)、携帯ラジオ、懐中電灯、非常食品、水、救急薬品、タオル、ティッシュペーパー、下着、カイロ、マスクなど



8・26 sun a.m 9:00 総合防災訓練

災害時の自助 共助 公助 を体験

- 自助 自分ができること
- 共助 地域ができること
- 公助 公的機関ができること

今年、拠点避難所である御園小学校への集合時間を遅らせ、各町内で定められた一時的避難場所の集合と要援護者の誘導訓練を充実しました。また、倒壊家屋救出訓練では住民が協力して助け合う大切さを体験しました。AED体験には金沢脳外科病院スタッフが初参加し、金沢市から給水車が、県災害ボランティア協会から職員が派遣されるなど、市内事業所や近隣自治体・団体との協力体制も整ってきました。



暑い中、多くの市民が参加しました



地域の防災力を高め、 命と暮らしを守る計画へ

——3・11を忘れない。
現在、市では、地域防災計画を見直しています。東日本大震災の教訓に基づく課題に対応するため、女性の視点やさまざまな専門家の意見を取り入れようと検討を重ねています。



全町内会での自主防災組織結成を目指しています！

自主防災組織を 結成しよう！

——上林町内会の場合



上林町内会長
小堀 孝史さん

約10年前から上林に住む。職場で交通安全や労働災害防止関係の担当をしていたことから、安心安全な暮らしは日頃の積み重ねという意識がある。「上林は安全だと思っている人が多く、組織の必要性を理解してもらうことが一番大変でした。地道な意識向上活動が大切です」。

「地域の中で誰かがやらなければならないことだと思っていました。昨年の大震災を経験して、自主防災組織への関心が高まった今こそ、一念発起しました」。上林の町内会長であり、自主防災委員長を兼ねる小堀さんは、組織結成のきっかけをこう語ります。

1年間で地域全体の活動へ

上林町内会は、今年1月に自主防災会を立ち上げました。6月には市の職員から講習を受けたり、今年度の活動を話し合う第1回委員会を開いたりして、着実に組織を固めてきました。小堀さん自身も、8月に行

われた試験に挑み、会第1号の防災士（NPO法人日本防災士機構が認定する民間資格）となるなど、積極的に防災リーダーになるべく努力しています。上林町内会の場合、町内会役員が自主防災組織の役員を兼ねています。この形は、組織作りが比較的簡単ですが、毎年役員交代する場合、年度によって活動方針や熱意が変わるデメリットもあります。小堀さんは防災士を取得したことで、来年以降もアドバイザーとして組織に携わり、このデメリットを減らすと考えています。「最初は何かから手を付けていか分からず、市役所やすでに自主防災の活動が活発な町内会に聞きながらここまでできました。上林町内会の全体が参加する初の活動として、秋ごろに消火器や消火栓の操作訓練を予定しています」。

次の活動は地域の課題発見

現在、市内の自主防災組織率は54%。まずは組織を作ることが大切ですが、組織を作ったら、次は地域の課題を見つけましょう。「上林町内会では、各家庭での家具の固定・建物耐震などやることはいっぱいありますが、できることから1歩ずつ」と、小堀さんは地域の課題に向き合います。

地域の力を大切にしたい計画

東日本大震災を踏まえた津波災害対策の充実などを内容に国の防災基本計画が見直され、県の地域防災計画も見直されました。市の計画の問題点や津波対策、原子力対策について検討してきました。8月30日(木)に今年度第1回目の市防災会議が開かれ、災害対策基本法の一部改正に伴う条例整備、防災会議における専門委員会の設置および地域防災計画の見直しについて審議されました。計画の見直しについては、職員の初動体制、避難所、物資拠点などの見直し、津波対策、原子力対策などが審議されました。専門委員会は、女性の意見をはじめとして、さまざまな分野の意見を聞き、計画に反映させるために設置するものです。

拠点避難所については新設・変更を検討しています。現在の計画では、各小中学校を避難対象区域としているため、1つの町内会の住民が別の避難所に分散して避難する場合もあります。しかし、避難所の運営

上林町内会の自主防災会ができるまで

上林町内会の自主防災会組織図



1月に開かれた町内会の新年総会で、組織結成の承認を受ける。上林町内会の場合、委員長である町内会会長の下に副会長2人と自警団長、その下に各役員と各班から2人ずつの防災委員という構成。

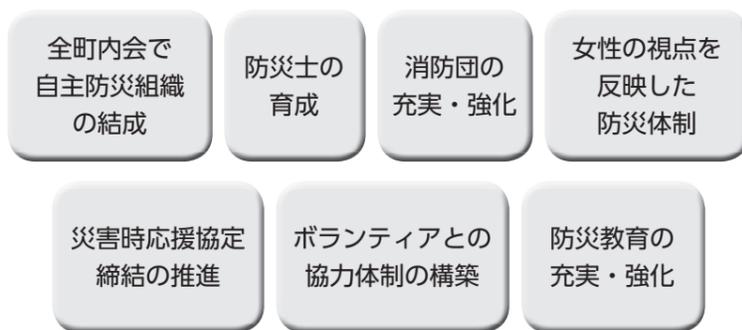


市内の防災講演会への積極的な参加や、担当者が防災士の資格を取得など知識を高める。また、今年度の活動計画を決める検討委員会を開く。ルール作りや構成員の選出なども進める。



住民全員が参加する訓練など具体的な活動を計画する。また、地域の課題を検討する。上林町内会では、避難所の備蓄品や市の防災計画の確認、近隣企業との連携、要介護者の支援を考えていく。

地域防災力の重点項目



には、日常のコミュニティのつながりが大きな役割を果たすことから、1つの町内会がまとまって避難生活を送れるようにするものです。また、自主防災組織においては、いざという時にリーダーが適切な指示を出し、住民も適切な防災行動が取れるということが実証され、地域の防災力向上が注目されています。計画案では重点項目として、右記の7つが挙げられています。

市敬老会

いつまでも元気で!



本町・押野地区代表の加藤靖二さん



園児によるのっぴ体操。【午前】御経塚保育園 園児 【午後】ほりうち保育園

市敬老会が、9月17日(月)に文化会館フォルテで行われました。今年は75歳以上の3554人が対象で、そのうち1142人が出席しました。

式では栗市長が「健やかな老後を迎えるためには、自分なりの楽しみを見つけ、心に張りをもって生活することが大切です。今後も、元気生活を後押しできる事業を実施していきます」とあいさつしました。それに応えて、本町・押野地区の部では加藤靖二さん(押野)が、午後の部では、帆苺歌子さん(太平寺)が「自分たちが住むまちが市となり、高齢者が安心して生活できるまちづくりがこれまで以上に進められると期待をしております」と述べました。また、市内最高齢となる103歳の東田ヨシさん(太平寺)に記念品が贈られました。

このほか、交通安全の講話、保育園児の発表、寸劇で見せる認知症の話、劇団「花幸会」による人情舞台も行われ、会場内は拍手や笑い声で沸き返り、楽しいひとときとなったようです。

喜多直次さん(本町3丁目)

長年、喜多家住宅を管理されているご主人。長寿の秘けつはと言うと、「特別なことはしていません。好き嫌いをせず、規則正しい生活を送ることです」だそうです。



糍 清子さん(住吉町)

背筋がピンと伸び、元気で明るく話しをする糍さん。横にいた娘さんは、「普段から自分の体にすごく気を使っているんですよ」と話してくれました。

米寿の方へ 長寿のお祝い

市では、長寿のお祝いとして88歳の方へ記念品や敬老福祉金を贈呈しています。今年は市内で120人が米寿を迎えました。そのうち2人の代表者を市長が訪ね花束などを届けました。

行政改革の実施状況と

行政評価の結果

市ホームページや企画課窓口でも閲覧できます。
◆問い合わせ 企画課 ☎227-6028

行政改革の実施状況

平成23年3月に策定した野々市市行政改革大綱(第5次)に掲げる35の推進項目のうち主な取り組み状況をお知らせします。

| 進捗状況 | 項目数 | 記号 |
|---------------|-----|----|
| 当初の計画どおり進んでいる | 25 | ○ |
| 当初の計画から遅れている | 8 | △ |
| 未実施 | 1 | ▲ |
| 再検討 | 1 | □ |
| 合計 | 35 | |

市民との協働によるまちづくりの推進

▲まちづくり基本条例の制定
広く市民の皆さんからのご意見、ご提案などを十分に反映させて条例をつくり上げていくべきことから、野々市市第一次総合計画において、市民協働のまちづくりを進める組織

体制を整備し、改めて準備することになりました。

○パブリックコメント制度の実施と施策への反映
4件の案件についてパブリックコメントを実施し、計画(案)の内容に対してご意見などをいただきました。

○行政サポーター、NPO・ボランティアへの支援と連携
平成23年5月に、野々市の見どころを紹介するボランティアガイド団体「のいち里まち倶楽部」を設立しました。会員の拡大を目指して、ガイド養成講座を開催しています。

△審議会等委員の公募制の推進
公募委員の登用率は4.9%で、平成27年度までに10%にするという目標から遅れています。

○大学及び民間企業等との連携
平成23年10月に、民間事業が主体となり、中小企業や商工会、農業協同組合、大学などが連携して野々市の地域産業を活性化させるための新たな仕組みを考え提案する、野々市

産業戦略会議(野々市くらしとしごとを良くする会)を設立しました。
②質の高い効果的な行政サービスの提供
△機能的な組織機構の見直し
福祉事務所の設置や、開発行為・建築確認申請に対応する組織編成を実施しました。総合窓口の取り組みとして、税に関する証明の一部を、市民課窓口、交遊舎・本町サービスコーナーで発行することにより、市民サービス向上を充実するとともに、これからの窓口サービスのあり方について、引き続き検討を重ねる必要があります。

○電子申請システムの構築と推進
県との共同利用による電子申請システムの導入を検討しましたが、県内自治体の足並みがそろわなかったことから、市単独で作るか、近隣自治体と協力して共同システムを作るか、再検討することにしました。

△住基カードの普及率の向上
普及率は2.75%で、平成27年度までに10%にするという目標から遅れています。

○多様な収納方法の拡充
平成23年11月から、水道料金がコンビニエンスストアで支払いできるようになりました。

○保育事業の民営化
平成23年4月に、民間事業者が運営する保育園として、社会福祉法人アリス保育園と社会福祉法人和光第二保育園の2園が開設しました。

③効率的な行政システムの整備と財政の健全化
○新たな入札・契約方式の導入
平成23年4月から、測量、設計、建設コンサルタント業務に、従来の最低制限価格制度から、低入札基準価格を導入しました。

○徴収体制の強化
平成23年3月に、個人住民税や当該滞納者に係る県税および市税の滞納整理を県と近隣市町と共同で行う石川県中央地区地方税滞納整理機構が設立、徴収体制が強化されました。

○有料広告事業の推進
ホームページ、広報紙、コミュニティバスへ有料広告の掲載を行いました。

行政評価の結果

平成23年度に市が実施した主な事務や事業について、自己評価しました。

| 方向性 | 事務事業数 |
|---------|-------|
| 拡大・重点化 | 8 |
| 改善 | 62 |
| 継続 | 235 |
| 縮小 | 5 |
| 廃止・統合予定 | 12 |
| 終了・完了 | 28 |
| 合計 | 350 |

パラリンピックの感動、再び

ロンドンでパラリンピックが閉会式を迎えた9月9日(日)、市内では県障害者フライングディスク競技大会が開かれました。市内からは9人が参加し、明石年晃さん(栗田1丁目)が選手宣誓を行いました。県身体障害者団体連合会会長の杉森重廣さん(住吉町)は「普段、外に出る機会の少ない人が、野々市市に集まってくれてうれしい」と話しました。また、明倫高校の生徒がボランティアで運営に参加し、大会を盛り上げました。



議会活動

8月16日から9月15日

- 23日 総務常任委員会 産業建設常任委員会 教育文化常任委員会
- 24日 健康福祉常任委員会視察
- 29日 議会運営委員会 議員総会
- 31日 全員協議会
- 9月
 - 3日 意見書等調整会議 議会運営委員会
 - 4日 第3回(9月)市議会定例会開会
 - 5日 議会運営委員会
 - 11日 議会運営委員会 定例会(一般質問・質疑)

入札結果

1000万円以上(税込み) 8月分入札

- 二日市矢木線歩道改良工事
 - 予定価格 1837万5千円
 - 落札価格 1732万5千円
 - 落札者 (株)野々市工建
- 公共下水道事業 污水管布設工事
 - 押越処理分区 第53工区
 - 予定価格 1197万円
 - 落札価格 1048万9500円
 - 落札者 (株)堀建設

- 公共下水道事業 污水管布設工事
 - 押越処理分区 第54工区
 - 予定価格 2016万円
 - 落札価格 1911万円
 - 落札者 川辺建設(株)
- 野々市市女性センター屋上防水及び外壁等改修工事
 - 予定価格 2058万円
 - 落札価格 2047万5千円
 - 落札者 (株)河合組
- 野々市駅前広場整備事業 電気設備工事その1
 - 予定価格 1144万5千円
 - 落札価格 1081万5千円
 - 落札者 柴電気工事(株)
- 野々市市女性センター空調設備改修工事
 - 予定価格 1659万円
 - 落札価格 1491万円
 - 落札者 三谷産業コンストラクションズ(株)
- 24・26 東部配水区配水管更新(耐震化)工事 第8工区
 - 予定価格 1879万5千円
 - 落札価格 1761万9千円
 - 落札者 川畑工業所
- 24・1 南部浄水場機械電気設備更新工事 その1
 - 予定価格 1659万円
 - 落札価格 1554万円
 - 落札者 (株)柿本商会

大会結果

■第35回全日本おかあさんコーラス全国大会
 おかあさんコーラス賞
 女声合唱団コロ・カメラリア(中部支部代表)



ご寄附

ありがとうございます

- 市福祉基金へ
 - ▽御経塚町内会様 3万5900円
- 市社会福祉協議会基金へ
 - ▽匿名の方 10万円
 - ▽匿名の方 6300円
 - ▽富奥小学校最後の三年生同窓会一同様 3540円
 - ▽演芸ささゆりの会様 2000円

いきがいセンターを紹介します



いきがいセンター矢作

いきがいセンター御経塚

市には、高齢者が集まる場として、矢作と御経塚にいきがいセンターがあります。センターでは、家に閉じこもりがちな高齢者や虚弱な高齢者に対しサービスを提供することで、生きがいのある自立した生活が送れるよう応援しています。

- サービス内容
 - 送迎・入浴・趣味活動の指導・生活指導・健康状態の確認・昼食・日常動作訓練
- 利用方法
 - 市内に住むおおむね60歳以上の要介護認定を受けていない閉じこもりがちな人で、地域ケア会議で利用が必要と認められた人。利用に関しては、地域包括支援センターへご相談ください。
- 利用料金
 - 1回800円(送迎・入浴・食事含む)

※趣味活動などは、実費が必要な場合があります

- 開館時間
 - 午前9時～午後4時
- 休館日
 - 土日、祝日、12月29日～翌年1月3日



問い合わせ
 地域包括支援センター(市役所1階) ☎227-6067
 いきがいセンター矢作 ☎246-2007
 いきがいセンター御経塚 ☎248-2231

利用者の声

センターに来て、みんなとおしゃべりすることがとても楽しいです。いろいろ勉強になるし、頭の体操にもなります。友達が増えるのもいいですね。この前、手作りネックレスをもらったんですよ。職員の人もよくしてくれるし、来られるかぎりずっと通いたいですね。



村上 悦子さん(栗田3)
 センター利用: 7カ月目



週2回センターに来ています。仲の良い人とおしゃべりをしたり、工作をしたり、ときには出かけたり。家にいるより気晴らしになりますよ。送り迎えをしてくれるから、家が遠くても安心です。一人暮らしの人はもちろん、家族と住んでいる人も来ていますよ。



佐藤 ヤエさん(栗田3) センター利用: 9年目
 牧戸 久枝さん(太平寺) センター利用: 5年目



お母さんたちの身近な話し相手に 家庭教育サポーター養成講座

市では、地域の子育てをボランティアで支援する人を養成しています。その講座の第1回目が8月30日(木)、市役所で開かれ、サポーター認定を目指す13人が参加しました。この日は、金沢大学の桶屋准教授が、地域のお母さんと気軽にふれあうことの大切さを説明。また、折り紙で動物の指人形を作ったり、歌遊びなどの実演を交えたりと、子どもと打ち解ける方法も紹介しました。

参加者は、11月までに全7回開かれる講座のうち、5回以上の受講で家庭教育サポーターに認定されます。



休日の午後の素敵な時間 フォルテファミリーコンサート

9月9日(日)、「ザッハトルテと素敵な1日」と題したコンサートが文化会館フォルテで開催されました。ザッハトルテはアコーディオン・チェロ・ギターの珍しい組み合わせを奏でる3人組のバンド名。多彩で親しみやすい曲が子どもたちに大人気となったことから、市内外から、約200人の親子や音楽愛好家が集まりました。

ザッハトルテは演奏のほかに軽快なトークやマジックを披露し、聴衆を沸かせていました。会場は、バルーンアートで飾られ、愉快で夢のような時間が過ぎていきました。

温かい手がすぐ側に 自殺予防キャンペーン

9月10日(月)は世界自殺予防デーです。毎年、この日から1週間を自殺予防週間として、国、地方公共団体が連携して、啓発活動を行っています。週間初日の朝、JR野々市駅でも、県中央保健福祉センターと市社会福祉協議会、市役所職員が通勤・通学中の人に自殺予防のチラシやキャンペーングッズを配布し、自殺予防を呼びかけました。

毎年3万人以上、1日にすると約90人が自ら命を絶っている現状は、大きな社会問題となっています。支え合い、相談できる体制づくりが国をあげて進められています。



地域に開かれた高校 野々市明倫高校 明倫祭

創立30周年という節目の年を迎える野々市明倫高校の文化祭が9月1、2日に開かれました。

1日(土)は、同校で模擬店や展示などが行われました。今年初めて一般公開された会場には、生徒や保護者の他に卒業生や近所の人も訪れ、幅広い年代で賑わいました。体育館で、市キャラクター「のっティ」と明倫高校シンボルキャラクター「りんくん」がのっティ体操を披露すると、「かわいい!」と歓声が。「のっティを初めて知って、野々市市をもっと知りたくなりました」と話す生徒もいました。



女性が輝くまちへ

男女共同参画の社会を目指して

市では、男女が互いにその人権を尊重し、性別に関わりなくその個性と能力を発揮できる社会の実現を目指して、さまざまな取り組みを行っています。



血流美人で身体も心も健康に

男女共同参画講演会「ふらっとミニセミナー」

9月15日(土)、身体や心にさまざまな悩みを抱える女性を対象に体調不良の改善とその予防の知識を得ることを目的としたセミナーが情報交流館カメラアで開かれました。

講師は「血流美人」の著者であり、女性外来の医師でもある赤澤純代先生。参加者は「いつまでも若々しく!自分らしく!」年齢を重ねていくためのノウハウを学ぶことで、これまでの食生活などを改めて見直し、自身と向き合うきっかけを掴んだようでした。

女性の目線で考える 県政女性会議

9月15日(土)、県婦人団体協議会と県主催の加賀地区県政女性会議が文化会館フォルテで行われ、会員350人が参加しました。会では、白山市女性協議会が家庭における女性の役割と題し、未来を担う子どもたちに我々は何をすべきかを研究課題として発表。学校での日常作法の見直しや保育園をはじめとする教職員対象のマナー研修の充実を提案しました。そのほか能美市、川北町、小松市、加賀市もそれぞれが抱える課題について報告すると、谷本知事は一つ一つ丁寧に応えていました。



野々市で留学生が夏休み満喫

第25回 JAPAN TENT

日本各地で学ぶ世界各国からの留学生300人を石川県に招く国際交流イベント「第25回JAPAN TENT」が、8月23日(木)から29日(水)にかけて行われました。

市には、11カ国21人の留学生が3泊4日の日程で、11世帯にホームステイしました。27日(月)には、ふるさと歴史館で勾玉づくりや、御経塚遺跡の復元住居の見学をしました。参加したパキスタンのナイーム・マハムドさんは「ホストファミリーと夜中まで日本の文化や野々市について話したのが一番の思い出」と話していました。



オススメの本

野々市市立図書館
〒921-8815 野々市市本町2丁目14番6号
☎248-8099
開館時間 10:00~19:00(土日は17:00まで)
休館日 毎週月・祝日

子ども向け

「家を出る日のために」
辰巳 渚/著
イースト・プレス
親元を離れ、自分の力だけで生きて行くために、しっかりと土台にのっつた、生活力を持たなくては。
ご飯は炊ける? 洗たくは? 準備は早すぎることはない。

大人向け

「子どもたちの放課後を救え！」
川上 敬二郎/著 文芸春秋
今どきの小中学生には、放課後安心して過ごせる「居場所」がないという。そんな中、立ち上がった市民先生たち。子どもが楽しんで、生きる力を身につけられる、地域活動を紹介する。

● 今月のおはなし会
とき：10月13、27日(土)
午前11時から
場所：児童図書コーナー

0、1、2歳児のための
おはなし会
10月18日(休)
午前11時から(申込不要)

● 今月の展示図書
テーマ「人づきあい
～地域・学校・職場」
※展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

図書館お役立ち情報：芸術の秋、晴れた日は屋外でスケッチなどいかが。絵が格段に上達する本をご用意しています。

Topics

障害者への虐待を見逃さないために



障害者虐待防止法の施行に伴い、10月から、障害者の虐待に関する相談や通報窓口を市役所に設置します。

障害のある人の人権の尊重や福祉サービスの向上、地域での暮らしを支えるために、家庭や施設、勤務先などで、障害のある人への虐待を発見した場合は、速やかに通報することが義務付けられました。

【連絡先】

平日：市障害者虐待防止センター（福祉総務課内） ☎227-6063
休日・夜間：市役所代表電話 ☎227-6000

虐待には、

- 身体的虐待
- 性的虐待
- 心理的虐待
- 放棄・放置
- 経済的虐待

などがあります。

虐待かもしれないと思ったときは、速やかに相談や通報をしましょう。



野々市検定

～新しい発見があるかも!?～⑩

正解は
14ページで

【第1問】重要文化財である喜多家住宅にかけられているのれんの模様（右図）の名前は？



- A. 七宝模様 B. 亀甲模様 C. 菱模様 D. 立涌模様

【第2問】市特産のキウイをモチーフに生徒が考案した野々市明倫高校のシンボルキャラクターの名前は？



- A. めいちゃん B. りんくん
C. メリーさん D. ののリン

【第3問】市からの情報をメールでお届けする「ほっとHOTメールののいち」。配信されないジャンルはどれ？

- A. 防災情報 B. 防犯・交通安全情報
C. のつティ情報 D. 生活情報

わたしの夢



学校の先生になりたい
福井 明日花さん
館野小学校5年



サッカー選手になりたい
得田 夕宇吏くん
御園小学校5年

ほくの夢

はじめての
パソコン教室
毎日通っても
月々 **2,800円**
(登録料別途要)
アイ・アイ・ピー金沢 野々市校
野々市市上林4-747
イオン野々市南店 衣料館内
TEL:076-272-8556

バナジウムの恵み
富士の湧水
iwatani
富士山麓地下200mから天然水を宅配でお届け。
詳しくは ▼ お問い合わせは イワタニ北陸
0120-61-2455
野々市市下林4-567

野々市の名物タクシー・白観交通です！
タクシーの御利用料金が
1割引になる
65才以上
年会費無料
新規シニア会員 更新料なし
大募集!!
新規シニア会員、
タクシーご予約、
お問い合わせは
この番号まで
お気軽に！
076-268-2022
有限会社 白観交通
【白山営業所】白山市中野町63-1 【金沢営業所】金沢市南光町5-68 【野々市営業所】野々市市下林4-567

『もしも』の時の安心と信頼
会員募集
フューネラル倶楽部
JAのいちコスモスの会
JA指定ホール
フューネラルホール **天祥閣**
野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141
フリーダイヤル
0120-800-448
URL <http://www.tensyokaku.co.jp>

入院に強い保障
入院保障2型
月掛金 **2,000円**で
入院日額 **10,000円**
(18歳～60歳の保障額)
お問い合わせと資料のご請求は
0120-63-5011
共済取扱団体/石川県認可
石川県民共済生活協同組合
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F
●ホームページからはこちら [石川県民共済](#) 検索

JR野々市駅南口
新しい街。
つばきの郷
**野々市
つばきの郷**
宅地(保留地)分譲中!
○坪単価 19.6万円～○販売価格 1,100万円～
野々市市北西部土地区画整理組合
石川県野々市市三日市町104-1 TEL. 076-246-3301
URL <http://www.dimp.net/tsubakinofato/>

| | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| 西井 雅樹 | 白井 惺大 | 田中 翔太 | 谷内 菜夏 | 越野 蒼大 | 齋藤 希衣 | 南 翔大 | 西田 彩笑 | 峯田 鏡渚 | 米田 陽斗 |
| 親の名 | 沙織 | 陽子 | 靖彦 | 由佳 | 宏治 | 良美 | 均智 | 高智 | 弘之 |
| 住所 | 二日市町 | 二日市町 | 御経塚1 | 堀内5 | 押野1 | 本町3 | 菅原町 | 二日市町 | 野代3 |

| | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 新庄 花音 | 塚本 蒼空 | 北地 涼音 | 北野 煌芽 | 早坂 龍海 | 渋谷 颯汰 | 中川 大知 | 小家 瑛太 | 石橋 佑都 | 山下 葉月 | 東藤 夏未 | 天野 琴子 |
| 親の名 | 美沙 | 智美 | 享美 | つばさ | 知啓 | 明日 | 裕太 | 雅洋 | 真達 | 修平 | 涼勇 |
| 住所 | 二日市町 | 本町4 | 下林3 | 新庄2 | 二日市町 | 押野7 | 堀内4 | 矢作1 | 郷町 | 二日市町 | 下林4 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|--------|------|----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 山本 季依 | 任田 明梨 | 山岸 航 | 岩崎 空都 | 沖野 祐飛 | 川崎 心結 | 西村 信辰 | 谷川 羽菜 | 久木 颯真 | 西鍛治 唯華 | 今川 瑠菜 | 長 琉生 | 高村 旺右 | 下農 莉央 | 須藤 健哉 | 中川 比央 | 坂本 翔 | 佐藤 星紫 | 長井 ひとた | | | | | | | | | |
| 親の名 | 千昌 | 美樹 | 信也 | 由美 | 裕美 | 真奈 | 将仁 | 真紀 | 邦雄 | 賢三 | 一美 | 孝正 | 弘美 | 一寛 | 圭子 | 理恵 | 貴明 | 智史 | 純代 | 隆平 | 隆司 | 隆彦 | 寿美 | 佳智 | 慶子 | ゆかり | 恵一 |
| 住所 | 下林4 | 藤平田1 | 二日市町 | 押越2 | 新庄3 | 郷町 | 稲荷4 | 御経塚1 | 矢作4 | 矢作4 | 稲荷1 | 下林4 | 押野7 | 御経塚3 | 栗田5 | 本町2 | 押野7 | 本町6 | 御経塚1 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| 橋脇 小有里 | 脇澤 宗昌 | 村田 久美 | 谷口 航 | 飯田 幸 | 江下 光幸 | 藤原 英子 | 濱秋 俊治 | 福田 美子 | 徳寿 芳行 | 出口 悠美 | 山崎 津美 | 中町 千恵 | 石川 崇志 | 金田 奈菜 | 海道 俊克 | |
| 親の名 | 千昌 | 美樹 | 信也 | 由美 | 裕美 | 真奈 | 将仁 | 真紀 | 邦雄 | 賢三 | 一美 | 孝正 | 弘美 | 一寛 | 圭子 | 理恵 |
| 住所 | 太平寺3 | 太平寺3 | 押野5 | 押野5 | 上林4 | 上林4 | 三日市町 | 三日市町 | 位川 | 位川 | 押野5 | 押野5 | 押野6 | 富山県 | 白山市 | |

| | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 村岡 ナツ子 | 高澤 朱美 | 久本 正雄 | 松田 章一 | 竹内 貴美子 | 新 安輝 | 小林 菊枝 | 藤場 常清 | 小西 昭一 | 新村 みよ | 大橋 秀子 | 遠藤 茂義 | 新井 明代 | 扇 明代 |
| 親の名 | 千昌 | 美樹 | 信也 | 由美 | 裕美 | 真奈 | 将仁 | 真紀 | 邦雄 | 賢三 | 一美 | 孝正 | 弘美 |
| 住所 | 本町5 | 本町1 | 扇が丘 | 位川 | 栗田4 | 栗田3 | 上林3 | 三納1 | 押越2 | 御経塚5 | 住吉町 | 扇が丘 | |

うぶごえ

戸籍の窓

H24.8.16~H24.9.14受付分
個人情報保護のため本人・ご家族の希望があったものを掲載しています

● 8月末現在の人口 ()は前月比
人口 49,212人 (+81)
男 25,019人 (+21)
女 24,193人 (+60)
世帯数 21,351世帯 (+23)

● 8月中の人の動き
転入 282人
転出 239人
出生 61人
死亡 23人

※住民基本台帳に記載されている数字です

たかさん

| | | | | | | | |
|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 小林 真尋 | 源 美桜 | 奥村 孔明 | 寺西 琥雅 | 山本 龍都 | 能上 煌生 | 手塚 凛香 | 盧 世響 |
| 親の名 | 真真 | 美広 | 真嘉 | 美浩 | 智貴 | 恭二 | 愛香 |
| 住所 | 新庄3 | 矢作4 | 栗田6 | 堀内3 | 住吉町 | 藤平田1 | 若松町 |

おくやみ

| | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 橘水 美穂 | 米田 有希 | 三浦 朋子 | 藤根 祐太 | 酒井 英子 | 気谷 英則 | 北村 沙知 | 中山 貴弘 | 佐藤 真梨 | 荒木 克洋 | 木下 かり | 松中 稔 | 竹内 高子 |
| 親の名 | 真真 | 美広 | 真嘉 | 美浩 | 智貴 | 恭二 | 愛香 | 李 | 盧 | 志 | 元 | 志 |
| 住所 | 押野6 | 金沢市 | 金沢市 | 金沢市 | 二日市町 | 本町5 | 白山市 | 新庄6 | 新庄6 | 金沢市 | 末松2 | 栗田2 |

“いきいき”のいち人

リレー方式で市民の方々を紹介しています



自然を残したまま、これからも住みやすいまちであって欲しい

谷下 浩子さん/本町4

リレー方式で市民の方々を紹介しています

野々市で暮らしてどうですか？
野々市生まれ野々市育ちです。小学生のころにのっティができて、友達と喜んで乗って遊びに行った記憶があります。私は、野々市がホント大好きなのでずっと住みたいと思っています。

広報についてのご意見は？
以前、成人式の特集ページを見て私も実行委員になりたいと思ったことがありました。実行委員として活動し、新成人代表で謝辞を読むことができたことはいい思い出です。

自分の性格を一言であらわすと？
何事にも前向きで積極的かな。

趣味やリフレッシュ方法はなんですか？
友達と飲みに行って、わいわい騒ぐことがリフレッシュになっています。他には、冬にスノーボードをすることかな。

目標やチャレンジしてみたいことは？
看護師になって2年目になります。今の仕事がよく好きなので、これから長く続けていきたいです。また、もっともっと技術を磨いて、たくさん勉強して、スキルアップしていきたいと思っています。

【今月の表紙】

総合防災訓練での倒壊家屋からの救助訓練。大規模災害発生時は、緊急車両が容易に近づけない状況になります。一刻も早い人命救助には、近所の助け合いの力が必要です。重機がなくても車のジャッキやブロックなどを使います。力のない人は生き埋めの人に声を掛けます。小さな力でも合わせる、命が助かることを実感しました。



野々市検定 (問題は12ページ)

【第1問】D. 立涌模様 平安時代から見られる伝統的な紋様。水が沸き立つ様子をデザイン化したと言われています。

【第2問】B. りんくん 北國新聞社の「高校マスコットキャラクターコンテスト」で最優秀賞に選ばれました。

【第3問】C. のっティ情報 火災発生情報や不審者情報、イベント情報などを配信しています。のっティ情報はのっティのTwitter (ツイッター) で見ることができます。

編集後記

最近、防災のスローガンのように耳にする「自助・共助・公助」。これまでも広報紙では、一人ひとりの防災意識を高め自助を促すことや、市の防災対策をお知らせし、公助の役割を明らかにすることをしてきました。それに比べて、共助の部分はなかなか手が及ばないところ。しかし防災訓練で、避難者を町内会ごとにとりまわして報告することでスムーズに人員把握ができていく様子を見ると、地域の力なくして防災は成り立たないと感じました。町内会の委員の皆さんにはご苦労があると思いますが、ぜひ、全町内会に自主防災組織を。(S.M)

テレビ広報

デジタルハイビジョン009ch
のいちふれあい通信
8:00~ 8:30
18:00~18:30

金沢ケーブルテレビネット

音訳グループ Camellia
ガミーリア

ラジオ広報

FM放送 76.3MHz
ホームタウン野々市
月~金/ 6:30~ 7:00
11:15~11:55
16:00~17:00

えふえむ・エヌ・ワン

声で聴く「広報のいち」 問い合わせ 橋野 千恵子 (☎248-2521)
音訳グループ「カミーリア」が、毎月広報のいちを録音したテープを作っています。また、地域ポータルサイト「のいちタウン情報局」でも、聞くことができます。目の見えない人だけでなく、活字が読みにくくなったという人もご利用ください。

R100 VEGETABLE OIL INK

コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



丸木の地蔵

毎年8月24日の夕方に行っていた地蔵祭りを、今年から直近の日曜日の午前10時に変更したそうです。交差点を通行する車への配慮だとか。夜の祭りとはまた違った雰囲気。(バス停「押野駅口」から徒歩1分)



バス停から踏切を超えてすぐ



普段は、ひっそりとした趣

押野駅口 (北部ルート⑨)

北陸鉄道石川線押野駅のすぐ手前の交差点に、塀に囲まれてちょこんと設置されたお地蔵さん。8月26日(日)に訪れると、子どもたちがたくさん集まってなにやら賑やかな雰囲気。のっティから降りて聞いてみると、毎年この時期に行われている「地蔵祭り」だそうです。丸木子ども会の皆さんが地蔵の前に集まり、僧侶の読経に合わせて合掌します。その後、丸木会館で講話を聞いていました。

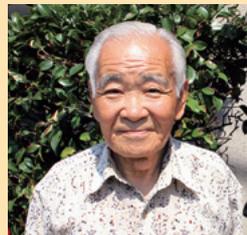
70年以上に渡り丸木に住み、地蔵を

見守り続けている飴谷さんに案内していただきました。

「私が物心ついた時から、お地蔵さんはこの場所にいたので、100年は経っているんじゃないですかね。私の時代は、お供え物やお賽銭集め、掃除など地蔵祭りの仕切りを全て子どもだけでやったものです。昭和51年に町会長を務めたときに、旗やお地蔵さんを囲う御堂を新しくしました。御堂は町名に合わせて木の丸みを生かしたものになっています」

案内人

飴谷 久太郎さん



お地蔵さんのある交差点は、一昔前には金沢から野々市に入る主要道路でした。今も交通量が多く、物損事故は多いですが、人身事故はほとんどありません。お地蔵さんのおかげだと感謝しています。

発行：野々市市 電話(076)227-6000
〒921-8510 石川県野々市市三納1丁目1番地
編集：市民協働課 電話(076)227-6056(直通)
野々市市ホームページ: <http://www.city.nonoichi.lg.jp>
Eメール: info@city.nonoichi.lg.jp